

## メタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援業務委託企画提案 評価項目

審査項目		審査項目	配点
提案者の評価	事業実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業を適正かつ効率的に履行できる実施体制が具体的かつ詳細に明示されており、役割が的確であるか。</li> <li>○ 業務実施が可能な人員が確保されており、責任の所在は明らかであるか。</li> <li>○ 発注者と十分な連携が取れる体制となっているか。</li> </ul>	15
	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行政機関から同種・類似業務の委託を受けた実績があるか。</li> <li>○ 事業を実施するために必要な財務的基礎を有しているか。</li> </ul>	10
	事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業目的達成に向けた計画となっており、そのスケジュールは現実的で妥当か。</li> <li>○ 危機に備えて適切な管理・運営体制を構築しており、個人情報適切に管理されているか。</li> </ul>	10
業務内容の評価	メタバース空間の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対象者の興味関心を引き、主体的に取り組みたいと思わせるとともに、交流を促進するための運用ができる構築となっているか。</li> <li>○ 参加者の継続的な利用につながる機能を有しているか。</li> <li>○ イベントや講義形式での学習、個別学習、個別での相談を実施するに当たって、利用者への配慮の工夫はされているか。</li> </ul>	30
	メタバース空間上における人員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各フロアに配置するオンライン支援員については、仕様書の内容を満たした上で、事業目的を達成するために適切な人員が配置されているか。</li> <li>○ 各フロアに配置する学習支援等の講師については、仕様書の内容を満たした上で、事業目的を達成するために適切な人員が配置されているか。また、望ましい講義内容となっているか。</li> </ul>	20
追加提案	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 追加提案は本事業を実施する上で効果的な内容か。</li> </ul>	5
見積額の評価	積算内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 必要最小限の費用で業務に内容が達せられるような工夫がされているか。</li> </ul> <p>～算出方法～  費用見積が上限を超えず、最も安価である見積額 10点  費用見積が上限を超えず、2番目以降に安価である見積額 5点  費用見積が上限を超えている見積額 選考対象外</p>	10